

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ちばりサーチパーク 冷凍倉庫	階数	地上1F
建設地	千葉県千葉市若葉区上泉町958番5	構造	S造
用途地域	市街化調整区域、地区計画区域内	平均居住人員	50 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年3月 予定	評価の実施日	2021年8月26日
敷地面積	18,278 m ²	作成者	佐藤 久哉
建築面積	7,580 m ²	確認日	2021年8月26日
延床面積	7,577 m ²	確認者	佐藤 久哉



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア= 2.7

Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.6

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.8

LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 2.8

LR1 エネルギー LR1のスコア= 2.8

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.8

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
エネルギー消費効率の良い設備機器・照明器具等を積極的に採用し、省エネルギー環境に配慮した。	特になし。	
Q1 室内環境 光視環境を基本に中程度の配慮した。	Q2 サービス性能 サービス性能において、維持管理に配慮した計画である。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内に出来るだけ多くの植栽を設けることで、自然との調和を図った計画である。
LR1 エネルギー 外皮の断熱性能に配慮し「BPI _m =0.62」を達成している。	LR2 資源・マテリアル 節水型の衛生器具を用いることで、水資源の保護に配慮している。	LR3 敷地外環境 植栽・地被等により敷地外への熱的な影響を低減するよう配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される